

授業科目 スポーツマネジメント論

【担当教員名】 西原康行	対象学年	3	対象学科	林*
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
民間企業、公共スポーツ施設、学校、さらにはスポーツ指導の現場における実践的なマネジメント理論についてミクロな視点で学び、実践的なマネジメント能力を醸成する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】
1. 講義の目的、内容、評価について理解する。
2. スポーツマネジメント理論の全体像について理解する。
3. 具体的なマネジメント理論を構造的に把握する
4. 具体的なマネジメント理論を援用し、スポーツマネジメントでのケーススタディができる。
5. スポーツマネジメントでのケーススタディを評価できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	本講義の進め方、内容、評価（経営学・スポーツ科学の中のスポーツマネジメント論の位置づけ）	1	講義
2	新しい経営学の方向性	2	講義
3	経営戦略論（Porter戦略論と環境戦略、企業風土）	2	講義
4	戦略形成のプロセス	3	講義 演習
5	技術開発戦略（機能の向上とコストパフォーマンス）	3	講義
6	マーケティング戦略（現状と課題）	3	講義 演習
7	経営組織論概要	3	講義
8	組織デザインの変遷	3	講義
9	モチベーションを高める組織（コミュニティ オブ プラクティス）	3	講義
10	事業創造と組織編制	3	講義
11	スポーツ事業でのケーススタディ作り（法人設立事業計画の作成）	4	演習
12	スポーツ事業でのケーススタディ作り	4	演習
13	スポーツ事業でのケーススタディ作り	4	演習
14	スポーツ事業でのケーススタディ発表・評価	5	演習
15	スポーツ事業でのケーススタディ発表・評価	5	演習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 受講態度、レポート、テストで総合的に評価	【履修上の留意点】
--------------------------------	-----------

健康スポーツ学科 専門